

京都が好き

京都に住む

京都で働く

(京都府建築技術職員の仕事)

私たちの仕事（建築職の配属先）



まちづくり行政

主な配属先 建築指導課、都市計画課、各土木事務所、学研都市



建築指導行政

主な配属先 建築指導課、各土木事務所



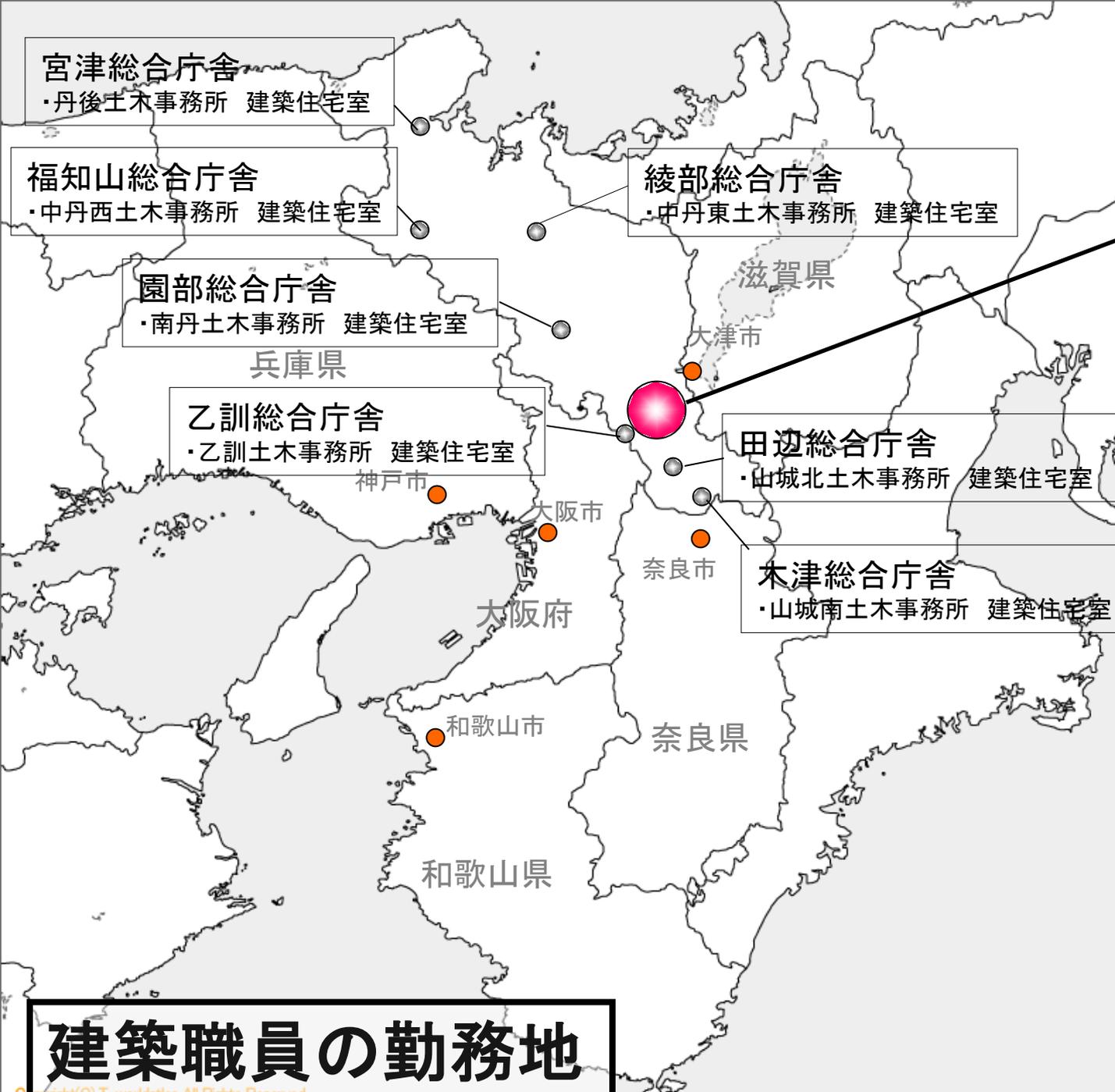
住宅行政

主な配属先 住宅課、住宅供給公社、各土木事務所



営繕行政、その他

主な配属先 営繕課、学研都市、教育庁、府立各大学、府警本部



宮津総合庁舎

・丹後土木事務所 建築住宅室

福知山総合庁舎

・中丹西土木事務所 建築住宅室

綾部総合庁舎

・中丹東土木事務所 建築住宅室

園部総合庁舎

・南丹土木事務所 建築住宅室

兵庫県

乙訓総合庁舎

・乙訓土木事務所 建築住宅室

神戸市

大阪市

大阪府

田辺総合庁舎

・出城北土木事務所 建築住宅室

奈良市

奈良県

木津総合庁舎

・山城南土木事務所 建築住宅室

和歌山市

和歌山県

滋賀県

大津市

建築職員の勤務地

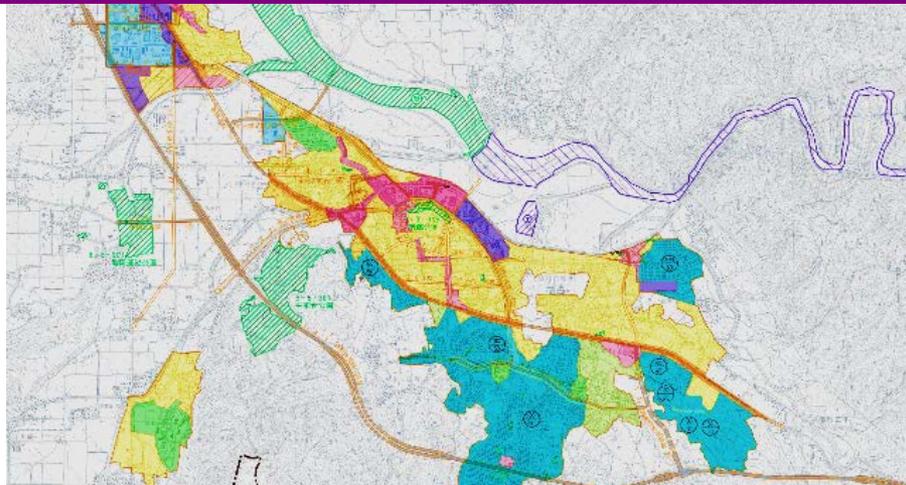
京都府庁

- ・建設交通部建築指導課
- ・ " 住宅課
- ・ " 営繕課
- ・ " 都市計画課
- ・商工労働観光部
- ・総務部
- ・教育委員会(府立学校)
- ・公安委員会(警察)

その他

- ・京都府立大学
- ・京都府立医科大学
- ・京都府住宅供給公社

事業紹介（まちづくり行政）



都市計画による土地利用ルールの立案



地域の景観まちづくり活動を支援



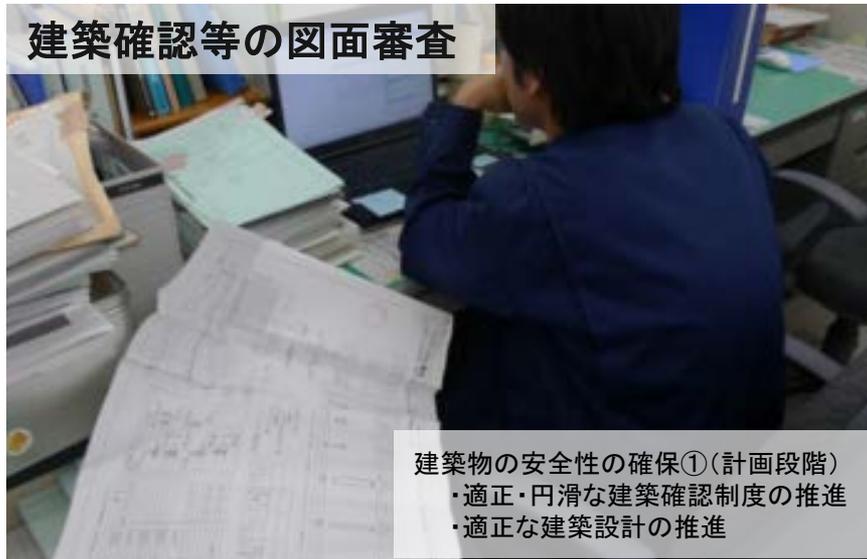
大規模開発・土地利用指導



都市計画審議会・景観審議会

事業紹介（建築指導行政）

建築確認等の図面審査



- 建築物の安全性の確保①（計画段階）
- ・適正・円滑な建築確認制度の推進
 - ・適正な建築設計の推進

職員のバリアフリー研修



- 全ての人々に安心・快適な施設づくりの推進
- ・適正な建築設計の推進
 - ・バリアフリー施策の普及啓発

現場検査



- 建築物の安全性の確保②（工事、維持保全段階）
- ・適正な工事監理、中間・完了検査の推進
 - ・建築物の適正な維持管理による安全性の確保

耐震出前授業



- 既存建築物の安全性の確保
- ・耐震診断、耐震改修の促進
 - ・耐震施策の普及啓発

事業紹介（住宅行政）

京都府住生活基本計画

《重点目標Ⅰ》府民安心の再構築

◆目標1
社会全体での子育て支援に向けた住環境の整備

◆目標2
高齢者等が安心して住み続けられる住環境の整備

◆目標3
住宅市場全体の中での住宅セーフティネットの構築

《重点目標Ⅱ》地域共生の実現と京都力の発揮

◆目標4
地域特性を活かした魅力あるまちづくり

◆目標5
地域における既存住宅ストックの活用促進と空き家対策

◆目標6
世界の範となるべき地球環境・エネルギー問題への対応

《重点目標Ⅲ》 府民安全の確保（災害等への備え）

◆目標7
災害対策等の推進による府民安全の確保

《横断的効果促進目標》

◆目標8
住まいに関する情報提供と住教育による
府民の住まい力の向上

施策への展開例

公的賃貸住宅等によるセーフティネット



良好な民間住宅の供給促進



事業紹介（宮繕、その他）

京都府立京都学・歴彩館
平成28年竣工



農林センター 茶業研究所
平成30年竣工



京都府警察本部新庁舎（工事中）
令和元年度末竣工予定

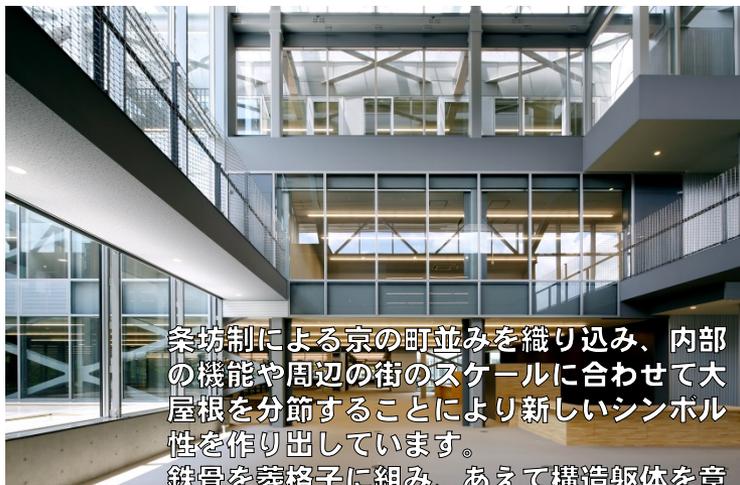


サンガススタジアム by KYOCERA
令和2年竣工

事業 Pick Up

京都の文化・学習交流 新拠点

府立京都学・歴彩館 (新総合資料館(仮称)新築工事)



条坊制による京の町並みを織り込み、内部の機能や周辺の街のスケールに合わせて大屋根を分節することにより新しいシンボル性を作り出しています。鉄骨を菱格子に組み、あえて構造躯体を意匠として表し、ガラスの壁で構成した光あふれる建物となっています。

担当者

VOICE



営繕課建設管理担当

副主査 三品美穂

平成19年度採用 ※事業PickUp作成時点

私が担当したのは工事監理業務で、設計図書と工事が相違なく施工されているかの確認、設計図書では読みきれない施工方法の検討などを行いました。今回の工事に関わった10社の業者さんと設計事務所、それぞれのユーザーとの調整が大変でしたが、ひとつひとつ出来上がっていく建物を間近で確認することができ、ものづくりの楽しさ、厳しさを実感することができました。

私たちの仕事は建物を作るだけでなく、これから建物が使われていく中で、維持管理や大規模修繕等についても関わることになります。

これから作る建物がどのように使われるのかを想像し、今までに作られた建物にどのように手をを入れていくのか、一緒に検討していきます。

京都に関する資料の総合的な収集、保存、公開を50年以上にわたり担ってきた府立総合資料館が、新たに、京都の歴史・文化に関する研究支援や学習・交流の機能を加え、京都北山の新たな文化・学習交流拠点「京都府立京都学・歴彩館」として生まれ変わります。

<本事業の特徴>

京都府で初めての 国際設計競技

京都府で初めて国際コンペを行い、106案の中から今回のプランが選定されました。

総合評価競争入札制度 の活用

施工を行う際の技術的な提案を募り、総合的に評価をして施工者を決定する「総合評価競争入札制度」を活用しました。

長期にわたる事業

事業の構想がスタートしてから建物が完成するまで約8年間。様々な人たちがこの事業に携わりました。



事業 Pick Up

地域に開かれた多世代交流のまち づくりを目指す新しいタイプの府営住宅

府営住宅榎島 大川原 団地整備事業



担当者

VOICE

住宅課建設担当
副主査 都築好春
平成9年度採用

※事業Pick Up作成時点

私は設計、工事監理業務を主に担当しており、設計事務所や市町村、消防署、保健所など様々な関係機関と協議・調整を行い業務を進めます。設計業務は、施設として要求される水準を満たしながらコスト面にも十分配慮する必要があるため、困難で責任を伴うものですが、担当者としてやりがいを感じるところでもあります。当事業では併設施設を設けたため、特に多くの関係機関との調整が必要でした。また、なごみりあ榎島は合計8社による施工でしたが、完成を目指す関係者の士気が高く、とても雰囲気の良い現場で、竣工後は全員で達成感を共有しました。

榎島大川原団地は、府営住宅の他に、交流テラスやグループホームなどの社会福祉施設を一体的に整備することにより、地域に開かれた多世代交流型のまちづくりへの貢献を図ることを目的とする新しいタイプの団地として、平成26年5月に宇治市榎島町に竣工しました。

団地の愛称募集(「なごみりあ榎島」に決定)や交流スペースのテラスへの府内産木材のウッドデッキの活用など、様々な取組を行うことで、入居者を含めた地域の方々の交流が積極的かつ活発に行われることを目指しています。

また、なごみりあ榎島では、保育園と隣接する立地を活かし、子育て支援を図るため、府営住宅として初めて一部を子育て専用住宅としています。竣工後には敷地内の広場に地域の方々や保育園児とともに芝苗の植え付けを行うなど、京都発の豊かなまちづくりのモデルとして取組を進めています。

事業 Pick Up

高齢者宅の空き室に低廉な家賃で大学生が同居・交流する 次世代下宿「京都ソリデール」事業

※ソリデール：フランス語で「連帯の」という意味



提供：福井大学工学研究科 菊地准教授



提供：NPO法人リフ&リフ

家族じゃないけど同居して
「ただいまぁ〜」「おかえりいっ」
「今日なにしたん」「あんなぁ...」
懐かしくて新しい住まい方をご提案



提供：NPO法人街ing本郷



高齢者と若者の同居・交流による若者の定住促進等の取組みとして、府内で京都府と事業者が連携して実施するものです。

同様の取組みは欧州で始まり、フランスでは、パリのボランティア団体「パリソリデール」などが、お年寄りが若者に自宅の一室を低家賃で提供する代わりに、若者はお年寄りの心の支えになるような同居について、マッチングを実施しています。

国内では、東京都や福井県でNPO等が取組みを開始しています。

担当者

VOICE

住宅課計画担当
技師 小西由紀
平成22年度採用



FMラジオでPR

私は、次世代下宿「京都ソリデール」事業を担当しており、大学、市町村、高齢者団体、NPO法人など様々な関係者と協議・調整を行い進めています。

ここ京都も人口減少、出生数の低さが課題となっており、その対策として京都府地域創生戦略にこの新しい住宅施策を位置づけて取り組んでいます。京都は人口当たりの大学の数、大学生の数が共に日本一であり、アクティブなシニアに、住まい方の選択肢の一つとして提案していきたいと考えています。

行政が主体的に関わる京都発の新しい住宅施策として、やりがいを感じ、関係の皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。

京都の大学生のみなさまへ

- こんな住まい方に興味はありませんか。
- 高齢者宅の空き室に、家族じゃないけど同居して高齢者と、あいさつや会話のある日常やときには、高齢者とリビングで時間をすごしたり
 - 居住費や通学の時間・費用の負担低減となったり高齢者の安心や生活のほりに繋がったり地域の方と交流やイベント参加となる場合も

京都府住宅課へ気軽にお問い合わせください。

TEL075-414-5358 E-mail jutaku@pref.kyoto.lg.jp